

催し・講座

男女共同参画週間 講演会

ジェンダーから考える、わたしたちの「痛み」の話

6月23日～29日は男女共同参画週間です。アニメ化やテレビドラマ化もされている人気作品を描く漫画家の瀧波ユカリ氏をお招きし、「女性らしさ」「男性らしさ」の役割意識に縛られることで生じる心の痛みについてお話しいただきます。

日6月21日(出)午後2時～4時**場**町田市民フォーラム**定**188人(申し込み順)**申**5月20日正午～6月14日にイベントダイアル(☎724-5656)またはイベシス**コード**250520Bへ。保育希望者(1歳以上の未就学児、申し込み順に2人)は6月7日までに併せて申し込みを。

問男女平等推進センター☎723-2908

7月講座 さがまちカレッジ

詳細は講座案内チラシ(各市民センター、各市立図書館(堺を除く)等で配布)をご覧ください(さがまちコンソーシアムHPでダウンロードも可)。

●痛みの出にくい体づくり～スポーツ動作から自身の身体を知る講座

日7月5日(出)午前10時～11時30分**場**青山学院大学相模原キャンパス(相模原市)**内**現在の身体の状態をチェックし、痛みの出にくい身体になるためのケア方法や予防方法についての解説とエクササイズを行う**講**青山学院大学地球社会共生学部プロジェクト准教授・星川精豪氏**定**30人(抽選)**費**1200円

●食べることの神経科学

日7月8日、22日、29日、いずれも火曜日午後1時～2時30分、全3回**場**相模女子大学(相模原市)**内**「食べること」を、脳の働きを中心に多角的に解き明かす**講**相模女子大学栄養科学部管理栄養学科教授・樋川直司氏**定**30人(抽選)**費**2500円

◇

申講座案内チラシ裏面の受講申込書に記入し、6月2日までに郵送(必着)またはFAXでさがまちコンソーシアム事務局へ(さがまちコンソーシアムHPで申し込みも可)。定員に達しない場合は、引き続き募集します。

問同事務局☎042-703-8535、町田市生涯学習センター☎728-0071

東京都議会議員選挙・参议院議員選挙 郵便等による不在者投票のご案内

問市役所代表☎722-3111、町田市選挙管理委員会事務局☎724-2168**FAX**724-1195

身体に重度の障がい等(下表に該当)があるため、投票所に行くことが困難な方は、郵便等によりご自宅等で投票できます。

【「郵便等による不在者投票」をするには、「郵便等投票証明書」が必要です】

希望する方に、「郵便等投票証明書(以下、証明書)」の交付を請求するための「申請書」を郵送しますので、選挙管理委員会へ申し込みしてください。申請書の受け付け後、該当する方に証明書を交付します。

手帳等の種類(注1)	内 容	等級など
介護保険被保険者証	要介護状態区分	要介護5
身体障害者手帳(注2)	両下肢、体幹、移動機能	1級・2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸	1級・3級
	免疫、肝臓	1級～3級

(注1)戦傷病者手帳をお持ちの方はお問い合わせください。
(注2)手帳の等級が上表以外であっても、手帳に複数の障がい名または表以外の障がい名が記載されている場合は該当することもあります。証明書を交付するまでに時間を要する場合がありますのでお早めにお問い合わせください。
※代理記載制度について…上表のいずれかに該当し、身体障害者手帳に上肢または視覚の障がいの程度が1級であると記載されている方で、ご自身で字を書くことが困難な方が利用できる制度です。

【東京都議会議員選挙及び参议院議員選挙に伴う請求について】

左記の証明書の交付を受けた方が郵便等による不在者投票を希望する場合は、**投票日の4日前まで(必着)**に、投票用紙を選挙管理委員会に請求する必要があります。お早めに請求してください。

【対象者】

ご自身で字を書くことができ、下表に該当する方(ご自身で字を書くことが困難な方でも、代理記載制度〔※〕に該当すれば対象)

カワセミ通信

— 215 —

町田市長 石阪 文一

小宅の周りのつるバラ、サマースノーが白い花を付け、5月になりました。同じく、エゴの木も白い花をたくさんぶら下げています。近所のミズキも棚状にこれも白い花を咲かせています。先月、このコーナーで紹介したイワツバメは、少し下流、大蔵小学校近くの弁天橋のほうに群れが移動しています。橋桁の裏側に5から6個の巣があり、ヒナに給餌しているようです。

さて、今月初めに、東京都港区にある日本ユニセフ協会(UNICEF＝国連児童基金)で開催された、日本におけるCFCI(Child Friendly Cities Initiative 子どもにやさしいまちづくり事業)の第二期のスタートを記念したシンポジウムに参加しました。

日本ユニセフ協会の高須会長の挨拶のあと、ドイツから参加したブルックナー博士の基調講演が行われ、登録社団のような多様な担い手による活動が大切であることなどを強調していました。

現在、日本国内では6つの都市が、CFCI実

実践自治体として日本ユニセフ協会と覚書を締結しています。シンポジウムでは、それぞれの市や町の首長が取り組みを報告し、現地参加した3市長／副市長と幼児教育の専門家であるもう一人のドイツからの参加者を交え、パネルディスカッションを行いました。

共催団体であるこども環境学会の木下会長の軽妙な司会進行で、時折、笑いが混じるような雰囲気の中で話し合いが進みました。特に印象に残ったのは、豊田市がユニセフ協会と市との覚書について市議会の議決をして進めているという点で、UNICEF本部の考え方もそうですが、町田市はそうした議会の議決をしていませんので、これからは、市議会との協調した取り組みなども検討する必要があるのではと思いました。



CFCIシンポジウム

まちだ市民大学HATS公開講座

●まちだの福祉 車いす女子大生が語る未来への道～私のストーリーとその先へ 車いす生活を送る女子大生が、困難を乗り越えた体験を通じて未来への道を語ります。

日6月14日(出)午後2時～4時**場**玉川学園コミュニティセンター**講**モデル・玉置陽葵氏**定**30人(申し込み順)**申**5月16日正午～6月8日にイベントダイアル(☎724-5656)またはイベシス**コード**250516Fへ。

●町田の歴史 後北条家文書と中世の流通経済 中世社会における流通経済を概観し、その後、戦国大名・後北条氏が行った流通経済を巡る領国支配について、本拠の小田原地域や町田及びその周辺などに伝わる後北条家文書を中心に紹介します。

日6月17日(出)午後2時～4時**場**健康福祉会館**講**駒澤大学名誉教授・久保田昌希氏**定**110人(申し込み順)**申**6月8日までにイベントダイアル(☎724-5656)またはイベシス**コード**250514Aへ。

●まちだのまちとくらしのエコ入門 鶴見川流域治水対策と多目的遊水地の見学 鶴見川流域の治水対策と町田の緑について学ぶとともに、鶴見川の洪水被害を低減する新横浜公園の多目的遊水地を見学します。

日6月28日(出)午前10時～午後0時30分**場**鶴見川流域センター(横浜市)／集合時間・場所等は後日、受講者にお知らせします**講**講義＝慶應義塾大学名誉教授・岸由二氏、見学＝鶴見川流域センター職員**定**30人(申し込み順)**申**5月16日正午～6月10日にイベントダイアル(☎724-5656)またはイベシス**コード**250516Eへ。

◇

問生涯学習センター☎728-0071

6月の日曜朝市

市内の認定農業者が作った町田産の新鮮な野菜等を販売します。6月から会場を移転し、町田市教育センター近くの店舗駐車場で開催します。

日6月1日(日)午前7時30分～8時10分(売り切れ次第終了)**場**ウエルシア町田境川店駐車場(木曽東2-10-1)

問農業振興課☎724-2166

●植物観察教室

対小学生以上の方(小学1～4年生は保護者同伴)

日6月7日(出)午前9時～正午**講**(有)植生技術・石森佳子氏**定**20人(申し込み順)**費**中学生以上500円、小学生300円(保険料・材料費込み)**申**5月15日午前9時から電話で同公園(☎736-3131、受付時間＝午前9時～午後5時)へ。

納め忘れのないようお気を付けください

5月は「固定資産税・都市計画税、軽自動車税」の支払い月です

問納税課☎724-2121

ハチの巣を見つけたら

問生活衛生課☎722-7354

暖かくなると、女王バチが冬眠から目覚めて、雨や風をしのげる軒下や樹木等に巣を作り始めます。初期の段階であれば比較的とりやすいので、日頃から家の周りを点検しておきましょう。

なお、市では駆除を行っていません。スズメバチの巣など自主駆除が困難な場合は、専門業者の(公社)東京都ペストコントロール協会(☎03-3254-0014)へ駆除を依頼してください。

アシナガバチとスズメバチの巣の見分け方や駆除方法は、お問い合わせいただくか、市HP(右記二次元コード)をご覧ください。

